

会 議 録

日 時	平成 26 年 7 月 10 日 (木) 午前 10 時 00 分～午前 11 時 20 分
場 所	本庁舎 3 階 合同委員会室
会議名	第 2 回大垣市新庁舎建設基本構想策定委員会
内 容	1 市役所の利用状況について 2 現庁舎の問題点について 3 新庁舎の機能について 4 その他
出席者 (敬称略)	(委員)【計 12 名】 高木朗義、竹内治彦、吉田茂樹、小倉利之、竹中昌子、堤俊彦、長瀬ちえ子、名和哲彦、橋川実、松本正平、池田繁行、高田美穂 (市)【計 5 名】 川合幸典 (総務部長)、奥村公彦 (庁舎建設推進室長)、安田佳樹 (庁舎建設推進室主幹)、小川健志 (庁舎建設推進室主査)、杵島智史 (庁舎建設推進室主事)
欠席者	(委員)【計 2 名】 松永大介、松口小夜子
傍聴者	2 名
事務局	皆さん、こんにちは。定刻となりましたので、ただいまから大垣市新庁舎建設基本構想策定委員会の第 2 回会議を開催いたします。 本日は大変お忙しい中、台風が近づく悪天候の中をお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。 では、竹内会長により司会進行をよろしくお願いします。
会長	はじめに、本日は、松永委員さん、松口委員さんが所用により欠席されております。本日の傍聴についてですが、本日、傍聴を希望される ■■■■ の ■■■■ 他 1 名がいらっしゃいますので、ここで会場にお入りいただきます。 ～事務局員が傍聴者を所定の席へ誘導～ それでは次第に沿って進めさせていただきます。本日の議題は 3 議案です。前回では、現庁舎の面積など現況を説明してもらいましたが、今回は、さらに具体的に窓口を訪れた方がどのくらいの時間がかかっているか、駐車場の混雑状況など、市役所を利用する方の状況を基礎調査やアンケート結果から説明してもらった後、現庁舎の問題点の確認を行い、新庁舎の具体的な機能について皆さんと協議していきたいと思っております。では、早速ですが、「議題 1、市役所の利用状況について」事務局より説明をお願いします。

事務局

それでは、来庁された方の利用状況につきまして、これまでに行ってまいりました「市民アンケート」や「基礎調査」から、主なところを掻い摘んで、ご説明させていただきます。

お手元に配布しております資料「1頁、資料No.1」をご覧ください。

(1) は、来庁者の交通手段でございますが、市民アンケートでは、約8割の方が「自動車」でと回答しております。

(2) では、その自動車を停める「駐車場の利用状況」でございます。「駐車場位置図」をご覧ください。駐車場は、本庁舎前、本庁舎北側に2箇所、そして北庁舎の計4箇所に分かれております。特に利用の多い「本庁舎前駐車場」につきましては、混雑しがちで、「正面入口」手前では、3つの方向から進入してきた車が、一時的に停滞することがあるなど、問題を抱えております。2頁をご覧ください。

アは、「全駐車場の使用状況」でございますが、一日5回の調査を年間通して月4回程度実施しましたところ、本庁舎前は、「64.2%」と高い稼働率となっている一方で、本庁舎北側と北庁舎におきましては、「34.4%、26.1%」にとどまっており、「分断された位置にあって利用しにくい」などの、課題があるものと考えております。

イでは、一番稼働率の高い「本庁舎前駐車場の使用状況」につきまして、aからeまでの5つの表にて、ご説明いたします。aの「年間混雑状況」といたしましては、駐車台数47台で駐車率70%以上となる延べ日数は、「36日」となり、全体の8割を占めております。bの「一日当たりの駐車状況」は、年間で最も混雑する確定申告時期での、平成25年2月28日に調査した結果でございます。可能台数、67台中、平均56台の駐車で、どの時間帯におきましても、概ね、70%以上という高い稼働率でございました。cの表は、「正面入口」における「進入台数」と「停滞台数」の時間帯別状況でございます。一日の進入台数は、計899台で、そのうち271台、約3割がすぐには駐車できず、入口前の停滞場所で一時的に待機した状況となっております。dの表は、これを進入方向別で見たもので、北側からの進入が多く、全体の約半分の433台、そのうち137台が停滞し、停滞率31.6%という結果になりました。次に、来庁者の皆様にご迷惑をお掛けしております、停滞時間である「待ち時間」は、どの程度か、ということでございますが、eの表をご覧ください。1分未満が101台で全体の37.3%、1分から3分が167台、61.6%、3分から4分が3台、1.1%となっております。3頁をご覧ください。

ウの「休日駐車場使用状況」は、57.1%の稼働率で、主にイベント関係で使用されております。

(3) は、市役所へお越しになるご用件をアンケートで調査した結果でございます。回答者数は866人で、1番多いのは「戸籍、住民票、印鑑証明等のこと」で61.0%、次いで「医療・国民年金」「税金」「福祉」「子育て」の順となっております。

なお、割合欄の合計が100%以上となっておりますのは、複数回答可としているためでございます。

4頁をご覧ください。(4)は、「主な窓口の状況」でございます。
アは、来庁者の用件で3番目に多い、「税金」を扱う課税課の窓口状況でございます。a表では、税証明などの発行に、年間25,808件、一日あたりでは105件、b表では、一人あたりの所要時間は、証明書の種類にかかわらず、受付待ち時間はほとんどなく、交付までに約3分から8分を要しております。
次に、イは、6割の方が利用される「窓口サービス課窓口来庁者状況」でございます。窓口配置図をご覧ください。窓口サービス課には、6つの窓口がありまして、①番は、住民票や戸籍などの「証明書交付窓口」、②番は、転入や転出といった住所異動などの手続きをする「住民登録窓口」、③番は、戸籍の異動などの「戸籍窓口」、④番は、年金の申請や相談などの「年金窓口」、⑤番は、国民健康保険の資格取得などの「国保窓口」、⑥番は、乳幼児、母子医療などの「医療窓口」となっております。5頁をご覧ください。aは、①番窓口での住民票や印鑑証明などの交付状況でございます。4日間調査いたしまして、①では、一日平均208人が利用していること、②表では、一人あたりの所要時間は、待ち時間なしの「6分18秒」という結果となっております。時間の内訳といたしましては、個人差はあるものの、申請書の記入に「2分52秒」と、最も時間を要しております。b①の、②番から⑥番窓口の状況では、一日平均267人の利用があり、⑤番の「国保窓口」が最も多く、108人で40.5%となっております。その下、②の表は、主な届出と利用窓口別に、一人あたりの所要時間を調査したのになります。一番上の段の「転入」を例に、ご説明いたします。調査期間は2か月間で、②番「住民登録」窓口にかけて、④番「年金」⑤番「国保」窓口を利用されたのは、19人で、所要時間の合計は、平均38分52秒かかったことを示しております。上から3段目の、「住民登録窓口」のみでは、22分35秒となっております。6頁をご覧ください。5頁からの続きの表でございますが、全体的に見まして、出生、離婚などの届出による「戸籍窓口」での手続きが、長い時間を要しており、年金、国保、医療の手続きを続けて行った場合ですと、概ね60分を要する結果となっております。

続きまして、(5)その他の用件といたしまして、ア「会議室等使用状況」でございます。会議室は全部で19室あり、一日一回でも使用した日数は、平均66日、調査日数の125日で割りますと、稼働率は52.8%となっております。一日に何回も使われる会議室もございますが、会議一回あたりでは、11人が使用し、時間は3時間12分となっております。イの「エレベーター使用状況」では、本庁舎の1台しかございませんが、一日274人の方が利用され、郵便や宅配などの荷物運搬での割合は、32.1%、ベビーカーでは、3人の利用がございました。7頁をご覧ください。

ウの「本庁舎ロビー」は、4つのエリアに分けてご利用いただいておりますが、1箇所以上使用の日数は、年間191日、77.6%の高い稼働率となっており、コンサート等のイベント開催や情報発信といった内容となっております。

エの「売店」では、職員を含めて、一日平均398人が利用し、来庁者の方では、パスポート申請などに必要な印紙、証紙などを購入されており、売店の機能は、必要なものと考えております。

	<p>続いてオの「赤ちゃんベッド等利用状況」は、2箇所の合計で、一日平均で10人の利用があり、うち、ベビーカーをお使いになられている方が2人という結果でございます。</p> <p>市役所の利用状況のご説明は、以上でございます。</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいまの説明に対して、ご意見やご質問があれば、よろしく申し上げます。</p>
委員	<p>駐車場の利用について、本庁舎前が非常に混雑し、逆に北側と北庁舎の駐車場があまり利用されていないとのことですが、現実的には北側が狭すぎます。8割程度車が停まっていると出られなくなります。そういう状況を分かっている方が、あえて本庁舎前に来ており、遠いというわけではなく、北庁舎は遠いですが、北側については完全に狭さが理由になっていると思います。</p>
会長	<p>もう少し枠線を広げれば利用しやすくなると思いますので、是非ご検討をいただきたい。県庁も狭かったですが、少し広くなってだいぶ使いやすくなりました。</p>
会長	<p>他にいかがでしょうか。</p>
委員	<p>駐車場の続きで、隣に丸の内駐車場がありますが、こちらの調査はされていないのでしょうか。このアンケートの中にその項目がなかったのか、実際になかったのか、その辺りはどうなのでしょう。</p>
事務局	<p>丸の内駐車場までは調査しておりません。というのも、パブリックな誰でも止められる駐車場ですので、駐車場が満タンの状況が多いのであれば調査をする必要があると思いましたが、そこまでではありませんでしたので、調査をしておりません。</p>
委員	<p>もうひとつ、来庁用件について確認のため伺います。私自身すべてを把握しているわけではなく、この市民アンケートには、いろいろな立場の方が答えられていると思いますが、来庁用件はすべてここで網羅されているということによろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>「その他」という欄を設けており、80名の方、9.2%の割合で回答をいただきました。これにつきましては、一部内容が分かっており、期日前投票や、新エネルギー補助申請という回答がありました。</p>
委員	<p>会議室の利用についてですが、稼働率が52%ということで、平均使用時間が3時間となっています。我々市民の立場としては、これだけ1回で使うことはありませんが、これは職員の方々がメインで使われているということによろしいでしょうか。</p>

事務局	その通りです。用途につきまして、6 ページ・(5)・アの表の右部分に「構成率」ということで書いてあります。「作業事務」が、構成率 24.5%とそれほど高くはありませんが、この時間が長く、市役所の事務作業が時間を占めているということです。
会長	(窓口調査に関して)一人あたりの平均所要時間が秒単位まで出ていますが、どうやって調べられたのでしょうか。
事務局	これは職員が調べたもので、大きな時計をわかりやすい場所に置き、それを目視しながら、1 秒単位で計っているとは思いますが、数を割ると(平均すると)、1 秒単位まで出たという結果です。
会長	大体の時間を把握して、人数で割って秒数を出したということですね。
事務局	また、証明書、例えば 5 ページ・a ですが 2 番窓口から 6 番窓口につきましては、まずは発券機でカードを取ってから、スタートになり、そこで秒単位の記録が出ることも数字の根拠となっております。
会長	これには現状が載っているわけですが、10 年前、20 年前と比べて、市役所の皆さんとしてはどうでしょうか。私の感覚では、少し人が減っているのかな、というイメージです。
事務局	今日はそのような資料は用意していませんので、次回とさせていただきます。
会長	将来的に人口減少や、サービスがいろいろなところではできるようになる中で、傾向的な部分を示せたらと思います。
委員	市民サービスセンター等で、実際には窓口業務を行っていると思いますが、本庁舎以外の場所で行われている業務の種類と、本庁舎を考えるにあたって、外部で行われているものについては外部が拡大していくのかを含めて、資料があれば勉強しやすいと思いますので、次回以降資料を用意していただきたい。
事務局	サービスセンターが市役所業務で大きな機能を持つようになっておりますので、第 3 回以降でこれについて説明させていただきます。
委員	駐車場に入れずに待っている時間は 1 分から 3 分ということで、整理員さんとトラブルになることはあるのでしょうか。
事務局	あります。
委員	1 分以上待ちますと、かなりイライラするので、トラブルになることはあると思います。

<p>会長</p>	<p>駐車場についてはやや問題があり、そういったことも含めまして、前回の会議(市民懇話会)でも議論された、現庁舎の問題点について、新しい委員の方もおみえになりますので、ご説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>では、問題点につきましてご説明させていただきます。8ページをご覧ください。これは、「新庁舎に求める機能に係る検討報告書」より抜き出したものです。4つの項目に分かれておりまして、「防災機能」「施設の狭隘化」「プライバシー保護」「多目的利用」という項目があります。</p> <p>例えば「防災機能」については、「現庁舎そのものの耐震性が低く、災害対策本部を設置する建物として問題がある。また、緊急対応可能な常設の防災設備が不十分である。」という点。</p> <p>「施設の狭隘化」については、「部署間での情報共有の不足が生じている。」「目的別(ライフイベント別)での窓口設置になっていない。」「部署名を記載してあるサインシステムがわかりにくい。」という点。</p> <p>「プライバシー保護」については、「市民からの相談時において専用の相談スペースが不足しており、相談内容によっては、個人のプライバシーが守られていない。」という点。</p> <p>「多目的利用」については、「観光施設やイベントを開催する機能を備えた一般の方々が利用できるような建物構造になっていない。」「古い施設であるため、今日的なユニバーサルデザイン化という方向での改修が困難である。」という点。</p> <p>他にも、当たり前ではありますが、「分庁舎化」、「老朽化」といったことも認識しております。</p>
<p>会長</p>	<p>現庁舎の問題点については、前の会議でまとめていて、議会の方でも議論をいただいて、新しい庁舎にしていくということで合意があるわけですが、他市の基本構想でもかなり丁寧に、現庁舎では駄目なので、建て替えなければいけないということが説明されているようです。大垣市ではそういったことはないと思いますが、かなり進んだところで、住民投票があって差し戻しということもあるそうです。そういう意味でも、確認することは確認しながら進めていった方がいいと思います。</p> <p>防災機能が根本的に弱いということで、災害対策本部になる建物が先に倒壊してしまっただけでは困るということ。前回見学もしましたが、文書等の保管場所もなくなっているということ。</p> <p>前回のご意見の中にもありましたが、面談等する場合にプライバシーが保護された場所がないということ。施設が古くなっていること。3庁舎に分かれていること。</p> <p>改めて確認させていただいておりますが、これについてご意見ありますでしょうか。</p>

各委員	(質疑なし)
会長	<p>それでは、本日の最大の論点となり、活発に議論をいただきたい点でございますが、新庁舎の機能について議論をしていこうと思います。これについて、ご説明をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは、新庁舎の機能について、ご説明をさせていただきます。 「9頁、資料No.3」をご覧ください。</p> <p>左の列に、市役所が一般的に備えるべき機能を記載してございます。 市民ニーズに応える便利でわかりやすい「窓口機能」、利用者の需要に対応する「施設管理機能」、まちづくりの拠点となる「市民機能」、災害に備える「防災機能」、効率的で働きやすい「執務機能」の5項目でございます。</p> <p>次の列は、具体的な場所などを示しておりまして、「窓口機能」では、総合案内所、各課の窓口、「施設管理機能」は、駐車場、エレベーター、トイレ、「市民機能」は、情報公開、市民交流スペース、「防災機能」は、災害対策本部、資機材整備、「執務機能」は、執務空間、情報通信など、といったことがございます。</p> <p>これらの機能ごとに、今までにいただいてまいりました「市民アンケート」や「市民懇話会」での、ご意見を、一番右列に整理してございます。</p> <p>本日は、新庁舎の機能について、この項目順に、皆様のご意見を頂戴できたらと考えております。 簡単ではございますが、新庁舎の機能についてのご説明を、させていただきました。</p>
会長	<p>ありがとうございます。今後の進め方ですが、本日はかなりオープンに意見を賜って、その上でご意見を踏まえて市役所の皆さんと私の方で、次回は原案という形で提案をさせていただいて、ほぼ確定としていただきたいと思います。先進地視察を終えた上で、基本理念を協議して、最終確認をさせていただくイメージです。</p> <p>ということで、本日はかなりオープンにご議論をいただければと思います。これは市役所からのイメージ案として出されたものでございます。今の説明で、上から順々にということでしたが、経験上、上から順々に聞くと、意見が出されることがないため、オープンにどこからでもご意見を頂戴できればと思います。今日は何をおっしゃっていただいても、受け止めるものは受け止め、スルーするものはスルーさせていただきますので、どんどんオープンにご議論いただければと思います。</p>
委員	<p>現在、大垣市の人口は 16 万人ですが、将来、養老町・垂井町・関ヶ原町・池田町等との合併問題も出てくるかと思いますが、現状の 16 万人に合わせた意見を申し上げるのか、将来的なことを考えるのか、どうなのでしょう。</p>

事務局	人口につきましては、当然庁舎の規模、機能に影響して参りますので、想定はしなければならぬと考えておりますが、今おっしゃったような合併につきましては、どうなっていくか分からない、不確定要素ということで、横に置いておきたいと思っております。人口推計につきましては、庁舎の規模のところにより詳しくご説明をさせていただきます。
会長	分からないことは分からないままですし、たまたま県で合併調査をやったのですが、大体旧庁舎が残って、サービス機能はそこに残るので、先程お示しいただいたようなご来庁者の用務はそこで済まされることが多くて、もし合併したとしても、そこに行かなければならない用務はある程度限定されます。そうすると、規模感として検討しなければならない部分はそれほど多くはないと思っております。
委員	この中で少し足りないと思ったものは、インターネットの端末コーナー等があればいいと思えました。
委員	現在は、インターネットの職員の利用状況はあるのでしょうか。
事務局	職員の執務環境という観点では、職員1人につき1台パソコンが割り当てられております。ある程度のガードは掛けておりますので、自由に何もかもというわけではございませんが、通常のブラウザ機能、または庁内の決裁システムといったものを利用しています。
委員	例えばインターネットにつながっているのは部長さんだけだったりするのでしょうか。
事務局	すべて繋がっています。
委員	遊びで使っている方もいるかなと思ひまして。ガードは掛かっているのですね。
事務局	もちろんです。
会長	来庁者のインターネット利用ということで、分からないところがありまして、例えば観光サービス所のようなところで、来庁者の方が観光情報を見られるということなら分かりますし、観光拠点のような機能を持たせてもよい訳ですが、通常の市役所での市民サービスで、来庁者の方がインターネットというのは、具体的に何を意味しているのでしょうか。
委員	図書館で言えば、分からない本を入力すると、「ア」の列にありますというのと同様に、新庁舎だと、「市民課はどこにある」というものがあるといいと思ひました。
会長	コンシェルジュとかそういうものですね。

委員	また、大垣市のホームページが見られて、そこから用紙が出せるとか、私は住基カードを使ってコンビニで証明書を発行してもらったりしますが、市役所でも住基カードで出せばいいと思います。若い人なら、窓口に行くより、そちらの方がいいと思いました。
委員	図書館にはインターネットがあつて、どこでも通じるようになっていて、リミットの掛かっているものがあるのですが、そういうものを市役所にも持ってくるのかな、というイメージでしたが、どのあたりまで考えているのでしょうか。
事務局	具体的なところまでは考えている段階ではございません。
委員	どこまで要るのかとか、本当に要るのかとか、それとも無制限に市役所関係なく調べに来てよいか、そのあたりを聴きたいと思います。
事務局	大垣市では高度情報化ということで、インターネットが普及する少し前、支所や窓口で端末を置いていたのですが、各家庭にインターネットが非常に普及した状況から、順次なくしていきました。例えば先程の窓口の話ですと、待合状況を大きな画面で見られるような新しいシステムは導入していこうと考えております。端末があれば確かに見られるということもありますが、スマートフォンなどが普及したことで、動向については逆になるのではないかと思います。
委員	市民機能のところ、市役所に来る方は窓口に来る方が主ですが、例えば刈谷市では、市民の方と触れ合うスペースが結構ありました。会議室もたくさんあって、稼働率も80%と高い率で稼働しているということでした。ただ、大垣の場合は基本的に職員の皆さんが会議室を使っています。市役所以外で、奥の細道むすびの地記念館にもあるように、会議室がたくさんできていますが、そういう機能を次の庁舎に求めていくのでしょうか。確かに、市役所にあった方が便利は便利なので、市役所に今以上にスペースや機能を求めていくのか、現状よりももっとスリムにしていくのかについてはどう思われているのでしょうか。
会長	資料8ページの3番目、「市民機能」の「情報公開・市民交流スペース」について、市民交流スペースをもっと広げてほしいというご意見としていただければと思います。
委員	ただ、刈谷市に比べて十分に機能しているのですよね。なので、それほど必要なのかなという気はしています。
会長	今の件は、ニーズがあるかどうかということですよ。今の市役所のイメージとして、市民の方は市役所で会議室を借りて、自分たちで会議をやろうとは、まず間違いないと思います。それが新しい庁舎を建てて、そういうスペースができたとき、市役所の会議室を使おうかというニーズがどれくらいあるか。公民館的な場所ももちろんある訳ですから、それでいいではないかという考え方もあるし、ニーズがどれくらいある

	かという把握の部分もあると思います。
委員	ソフトピアはよく使われていて、なかなか空いていなかったりします。市民と触れ合うということを考えるのであれば、市役所と市民の交流も出てくるとと思いますので、調査した上で、考えていただければと思います。
委員	会議室について、以前、ある会議に行った際、いつもの会議室が空いていなくて、迷路のような道を通って会議室にいったことがありました。遠いですし、なぜ会議室が空いていなかったかを聴くと、会議がたくさん入っていて、ここ以外なかったということでした。稼働率は50何%ということで、そんなに空いているのかと思います。
会長	私の経験でも、遠くまで歩いていったことはありますが、会議はシーズン物なので重なるときは重なりますよね。
事務局	会議室につきましては、先程説明しましたが、選挙や行事があつたりしますと、占用しますので、税の発送時期とかそういうときに重なりますと、会議室がないことがあります。設置にあたっては、わかりやすく、機能的な会議室が十分に必要かと思います。
会長	子育て支援で全県調査をさせていただいたとき、子育て支援と福祉は会館を別に持たれている市が多かったです。 大垣市も社会福祉会館がありますが、建て替えもありうるのでしょうか。
事務局	耐震的には大丈夫な建物です。
会長	耐震がOKということで、建て替えはかなり先になりますので、そういう部分も含めてこちらでやっていかななくてはいけません。
委員	消防署の前の広場は、今避難場所になっていますが、あそこに建物は建てられないのでしょうか。例えば私の提案としては、あそこに立体駐車場を建てて、道路を挟んで、庁舎の方へ歩くエスカレーターのようなものをつけることです。お金は掛かりますが、これからは車社会だし、簡単に車を停めて、早く用事が済ませられるということになれば、1箇所に集中させる方向でどうかと思います。もし、避難場所となれば、1階は多目的に使えるようにしておいて、2階3階4階を駐車場にするという方法もあると思いますが、あそこには絶対に建てられないのでしょうか。
事務局	あそこは丸の内公園という位置付けになっておりまして、手続き上も、都市計画法で都市計画決定を受けているということで、公園として使っていくという意思決定ができていますのでございます。例えば今のようなことを考えようとした場合は、代替の公園をどこかに持って行って、改めて開発していくという手続きになりますので、もう少し大きな発想を持っていなければ、おっしゃったようなことは難しいと思います。

会長	公園の面積は決まっているようで、1つ潰したら一定のエリア内で他に設けなければいけなくなってきました。
委員	公園ということになれば、今あそこを利用している人は少ないし、代替を考えるということで、市民のためには駐車場は近くにあった方がいいし、できるだけ1箇所の方がいいと思います。
会長	方向性としては、今想定されるところに建てた場合、今建っているこの辺りが全て駐車場になりますから、そのときの方が駐車場面積はかなり広がるということです。工事中に駐車場をどうするかとなると技術的な問題がありますが、最終的には駐車場面積としては広がると思います。前回の資料を拝見していても、建てることが可能な面積は狭いですから、上に建てざるを得なくなり、今建っている辺りが全部駐車場で、足りなくなれば一部を2階としていけばいいことです。公用車の駐車もかなり台数があるので、その部分は2階建て部分を使っただけであれば、面積的には大丈夫ではないかと思っています。
委員	「市民機能」の中で「食堂、憩いの場」とありますが、先程の利用状況を見ておりましたら、売店が6坪弱で、1日に400人の方が利用しているということにびっくりしました。食堂というのは市民食堂を考えているのか、それとも職員だけの食堂なのか、それともこれだけの需要があるので、コンビニがあれば、利便性が高いし、要望があろうかと思いますが、どのように面積を取っていくのでしょうか。
事務局	今はほとんど市役所の職員しか利用していない状態ですが、白紙から考えておまして、例えばそういう意見をいただければ、そういった利用がどういった形で実現していくのかということも含めて今後検討というところでございますので、様々なご意見をいただければと思っている段階でございます。
委員	これだけ需要があれば、もう少し拡充してもいいのではないかと思います。
委員	皆さん、外で食べていただきたいですね。
委員	神戸市の庁舎は8階9階にレストランや憩いの場があって、夜9時までやっています。だから市民の方が比較的入りやすく、海側と山側に景観があるので、それを楽しみに市役所を訪れる事例もあるので、そういう意味では、職員だけではなく、多目的な場所があってもいいかなと思います。
会長	大垣市の場合、全般的に食堂施設はあまり設けず、外で食べていただきたいということで、奥の細道むすびの地記念館でもあえて食堂は作らず、近くの施設を利用してもらう方針を採られているようです。でも思うのですが、市役所が食堂を作ったといっても、

	<p>市役所が食堂を直営する訳ではなく、業者さんが入るでしょうから、商工会議所さんとしても、絶対に作っては駄目だということではないと思います。そこで業者さんの問題ということにはなっていくと思いますので、考え方やご意見の中で検討していければよいと考えています。私が思っているのは、この位置が駐車場になっていって、川辺の部分がかなり空くわけです。舟くだりで桜がちょうど途切れているあたりを綺麗に作って、そこに喫茶スペースがあり、お茶をしている人もいれば、下を見れば舟くだりが行くとか、そういうものがあってもいいかなと思います。</p>
委員	<p>それは大賛成です。現状でも少し綺麗にしてほしいと思います。駐車場の裏側に行くとみっともなく感じてしまいます。</p>
委員	<p>駅があって、商店街があって、大垣城があって、郷土会館があって、それから記念館があります。その中間のところですし、観光客をもう少し意識し、単にお金を掛ける訳ではなく、シンボリック、ランドマーク的なものを。ランニングコストはできるだけ抑えて、最初にあった 80 年というスパンを考えれば、比較のお値打ちにできるし、水門川から見た景色は、今は倉庫ですが、倉庫と庁舎がダブル玄関のように綺麗に映し出されたら、随分観光客のイメージも変わると思いますし、観光客も増えると思います。名所として指定されていますが、その格も上がるでしょうし、人が集まれば税収も上がるでしょうし、長期的には、ペイできるのではないかと思います。大変財政が厳しいでしょうが、最初にしかできないことはきっちりと、自慢できるような庁舎、観光資源になるような庁舎を、とっております。</p>
会長	<p>交流人口増という点では、商工会議所さんと市役所さんでご尽力いただいている舟くだりがキラコンテンツだと思いますが、その中で、今から魅力アップを推し進めていけるスペースは、市役所が建て替えられる部分で、魅力を高める場所としては非常に重要だと思います。駅前商店街や八幡神社から、むすびの地記念館へ歩いていく途中でもちょっと距離がありますので、途中のステップとして重要かと思います。そういう点も、この中には入れていきたいと思っています。</p>
委員	<p>やはりイベントというのは、休日行われることが多いので、土曜日・日曜日でも市役所を訪れられるような、駅前からむすびの地記念館までの観光ポイントとしては、ちょうどいい場所になるので、土日でも対応できるような機能、市民の方が利用できるスペースが必要であると思います。</p>
会長	<p>今もそうですが、土日に駐車場を開放していただいたりするので、市民の皆さんが市役所の駐車場に停めて、駅前や元気ハツラツ市に出掛けていくとか、今でもそのような形になっていますので、今後も続けて、よりパワーアップしていただければと思います。</p>

<p>委員</p>	<p>窓口業務で、コンビニ発行が始まり、自宅で発行というのも今後あるかもしれませんが、実際には、暫くは窓口があるので、そのときフレキシブルな対応ができるようにしていただきたい。業務の仕方がフレキシブルなのはもちろんですが、窓口も込んでいるときに、窓口の数を増すなど、業務をしやすいように検討できればよいと思います。</p> <p>市役所の職員の職場として、フレキシブルに対応できるオープンフロアというのが、本当によいのか。理念はよいが、実際に働き始めると使い難いということもあるので、理念だけでなく具体的に、こういう形でこういう業務をやったときに使いやすいかどうかということを検証していただきたい。</p> <p>また、突飛に聞こえるかもしれませんが、例えば今、インターネットがこれだけ普及することは予想していませんでした。ではこのあと何が入ってくるのかと考えると、ロボットだと思います。例えば、今窓口で案内をする係員の方がいらっしゃいますが、それがロボットになっていくかもしれません。そういったときにロボットがどう建物に入っていくのかということも、夢物語ではなく、現実に入ってくる可能性が高いので、その辺りは考えておく必要があるかと思います。</p> <p>また、自動車が電気自動車や燃料電池車になっていくと思いますので、市役所に必ずしもそれが必要であるか分かりませんが、シンボルとして充電ステーションや水素ステーションのようなものが1箇所や2箇所あって、大垣市がそれを推進していくという見せ方が必要であれば検討すべきかと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>ロボットについてですが、平面的で、段差がない方がよいということでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>二足歩行の人間的なロボットも将来的には出ると思いますが、まずは床を車輪で移動する、もしくは移動しない等、いくつかのパターンがあると思います。進化はもちろんしていくと思うので最終的には人間と同じだと思いますが、おそらく10年、20年のスパンでは床移動型で、段差がないことはもちろんですが、例えばエレベーターまで案内することを考えると、ボタンを押すのか、電気通信をするのか、ということも含めたことであると思います。そういう意味では、これという決まった形はなく、変化していくと思うので、そのときに後付けで設備を増やしたり減らしたりして対応できるようであればそれでよいし、段差が一切ないようにしておくなどの検討があるとよいのかもしれません。そういう意味では、ロボットだけではなくて、ユニバーサルデザインのような感じで、いろいろな方面に対応できるようにデザインするとよいかもしれません。</p>
<p>委員</p>	<p>食堂についてですが、食堂を作るとすると、最上階に展望食堂を作るという話になりますが、そうすると外からの市民のお客さんが展望食堂に来にくくなるし、職員が利用するにも階段やエレベーターを使うことになります。その結果、市民も職員も利用することがなくなって他に流れ、経営が成り立たないという場合もよくあります。本当は職員が利用するなら中間階がよいですし、市民が利用するなら低層階がよいですが、低層階は庁舎として欲しい部分ということで、食堂を低層階に持っていくのは難しいです。となると、今建物が建っている跡地が空くので、そこに二期工事として食堂とコンビニを入れたらどうかと思います。市民開放するのであれば、その方がよいと思います。ただ、</p>

	<p>職員が使うのであれば、中間階がよいと思います。</p> <p>それから、防災機能についてですが、この前も免震構造という話がありました。免震構造というのは、建物と基礎の間にゴムの積層材というものを挟んで、地震の揺れを軽減させるもので、実際にちょっとした地震に対しては非常に有効で、手術室にも入れているという話があります。ただ、名古屋大学の先生によると、地盤の固いところにゴムの積層材を使った免震構造を作るのは非常に有効だが、この辺りは地盤が弱く、長期の揺れとなるため、共振をする可能性があるということで、非常に心配です。</p> <p>免震構造に対して大きな地震はまだ来ていないため、免震構造が果たして大きな地震に対して有効であるかは、未知数です。東日本大震災のとき、東京の高層ビルが非常に揺れていたということで、高層ビルで大きな地震というのは今回が初めてで、計算上は安全であったけれども、実際に安全かどうかは未知数です。東南海地震のとき、免震構造の建物がはたして大丈夫であるか、かえって共振で壊れてしまうことがないかという解析は、設計事務所ではやっていないので、こういう建物に免震構造というのは難しいと思います。</p> <p>もともと、市役所の北側隣接地は狭いので、どうしても今より高くならざるを得ないかもしれませんが、あまり高層にしてしまうと、階段やエレベーターやトイレが増えてしまうので、使えるところが減ってしまい勿体ないです。他都市の先行事例を見ても、大体7階前後が、庁舎としても使いやすいだろうと思います。あまり高い建物にしてしまうと、かえって使わないこととなりますので、シンボルとしては高い方がよいかもしれませんが、少し低い7,8階の建物がよいと思います。</p> <p>また、調査によると、転入の場合、住民登録と国民年金と医療の3つをやらなければならないということで、ワンストップサービスという考え方があるので、今後検討していく方がいいのではないかと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>食堂については後で触れたいと思いますが、2番目の免震構造の話は、専門性が高く、ここでの議論には馴染まないと思います。市民が話し合うことではなく、専門的にご検討をいただくことですので、そのようなご示唆があったということで受け止めさせていただきます。3番目のワンストップサービスについては、事務局の方からご回答をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>5ページの②の件でおっしゃっていただいたと思いますが、こういった複数の用件がある来客者につきましては、職員が動いていて、来客者はそのままの場所に対応させていただいているということで、ワンストップの総合窓口という呼び方をしております。</p>
<p>委員</p>	<p>前回会議でも申し上げましたが、せっきく水門川がすぐ近くを流れていますので、この新庁舎を建てるにあたって、「水門川と一体になった庁舎」というそれ位の勢いで、実現してほしいと思います。</p> <p>それから、先程公園の話もありましたが、是非この一部を公園指定して、水門川と一体となった公園利用まで踏み込んで、市民の皆様の交流の場とする、或いは憩いの場として欲しいと思います。</p>

そのためには、駐車場をどこに作るのか、どういう配置にするのかが重要になってくるので、その配置や、空間的なスペースだけでなくレストランやコンビニといった機能を入舎の中に入れるのか、それとも公園的な活用をする中で少しそういうものを置いていくのか、そういうことも併せて考えていきたいと思います。

2つ目に災害時でも活用できる自然エネルギーが非常によいと思っています。太陽光パネルだけではなく、例えば、大垣は地下水が豊富ですので、地下水のエネルギーを利用した冷房や暖房に活用していくことを考えていただきたいと思います。そういうことをしていけば、平常時でもエネルギーを節約して、外部からの化石燃料の節約になりますから、地球環境にも優しい、そうした方向を目指していけるとと思います。

窓口のワンストップ化については、是非やって欲しいと思います。そういうことができる配置、形状に。そこに、先程もお話がありましたが、10年したら窓口はロボットになっていると思います。単純労働はどんどんロボットに代わっていくと言われているので、将来的なことを見据え、フレキシビリティを持った、プラスして市民の皆さんにサービスの行き届くような窓口にしていきたいと思います。

会長

駐車場については非常に斬新に思いましたが、要するに先程ご提案のあった向かいの公園を駐車場にして、駐車場にするかもしれない今建っている場所を公園にしてしまえば、代替公園はあり得ます。ただ、駐車場に止めた人は道路を一本渡らなければならない、その維持管理費がかさむかもしれませんが、空間としては魅力的だろうし、1つの案かと思っています。エネルギーについては、ご意見があったということで、ここで議論するには専門性が高いと思います。ワンストップサービスについては、また改めて意見があったということで受け止めておきます。

会長

他にご意見よろしいでしょうか。

委員

一市民としての希望ですが、窓口について、刈谷市だったと思いますが、玄関を入ったとき、課の表示が見やすく分かりやすかったです。あのような感じであれば、入られた方はすぐどこに何があるか分かるので、是非そのようにお願いします。

昔、市役所にはすごく固いイメージがあって、窓口に行くのに嫌な感じがしました。今は来る機会も多いのでそこまで感じませんが、やはりカウンターが高いです。なんとなく、カウンターが高いと敷居が高くなるので、今どこもローテーブルになっていて、その方が市役所の方と話すにも親近感が沸くイメージを受けるので、そうしていただくと、どなたでも来やすい市役所になるかと思っています。

それと、市民交流スペースについて、刈谷もそうで、すごく明るい窓際の交流スペースがあったのですが、市役所に行ってみんなで打ち合わせをするという感じがいいなというイメージを受けたので、ああいうスペースがあると、会議に来た後の雑談とか、打ち合わせに来た方のスペースなど、すごく利用しやすいのではないかと思います。

委員	<p>刈谷市役所の件で言えば、柱に案内が大きな字で書いてあり、見やすかったです。ただ、エレベーターのすぐ近くにエスカレーターがあって、電気が止まるとエスカレーターもエレベーターも使えなくなりますが、すごく階段が狭かったです。踊り場があって上に行ったときに、何人も並べないような階段だったので、大変息苦しく感じました。それで、大垣の市役所に帰ってきて、大きな階段があってほっとした印象がありましたので、階段は広めのほうが良いと思います。</p> <p>それから、土岐の友人が来た折に、「大垣の街はすごくいいところだね」と言われました。シャッターは多いですが、大変親しみを感じていいところだということでした。市役所に行く道が明るく、お城とか、郷土館とか、いいところはたくさんあるので、そういったところが繋ぎあって、大きな公園のようなイメージで、大きな町ができるというなと思います。先程水門川の件も出ましたが、水門川を活かして、大変歩きやすく、そして駐車場も必要ですが、街を歩いていただくことも大切だと思います。むすびの地記念館も、土岐の友人はまず食事をしたいと言われましたが、バスが2,3台停まっても、バス1台分の人が食事をするところを探してもありませんでした。これからは、観光地としてバス一台分位はお昼を摂れるような場所ができて、水門川が見られるようなところでそういうことができると、ますますいいのかなと思います。</p>
会長	<p>皆さんからご意見がなかったのもっと根本的に違うところで、まず、機能の名前について、いかがかなと思います。まず、最初は「窓口機能」ですが、「窓口サービス機能」ということですね。</p>
事務局	<p>そうです。</p>
会長	<p>また、「施設管理」というところの「駐車場・駐輪場、エレベーター、通路、トイレ、照明」まで、これは「窓口サービス機能」で表現されるのではないかと思います。そうすると残るところ何かというと、「地球環境に配慮する」「長寿命化に配慮する」というところが「施設管理」となります。ただ、この「施設管理」という名称がふさわしいか考えて、思いつかなかったのですが、やはり建物に対して、地球環境に配慮し、環境性を考えなければならないのと同時に、80年くらいと前回申し上げましたが、それくらいのスパンで市民の皆様になんて納得していただける、費用と便益を持ったものにしていかなければなりません。いたずらに華美なものを作るのではなく、長寿命でコストパフォーマンスの高い、ライフサイクルコストに配慮したものにしていかなければいけません。そういうものを何と表現するのか分かりませんが、そのような機能ですね。</p> <p>それから、「市民機能」とあり、これでは「窓口サービス機能」とごっちゃになってしまうのですが、多分ここで言われているのは、「市民協働機能」とか「市民参画機能」だと思います。サービスを利用しに窓口に行くのではなく、市民の皆さんが交流とかイベントとかを含めて、市役所を利用する機能を持つということだと思っているので、「市民協働機能」という言い方がいいのかなと思います。そこで、シンボルという話もありますが、こことは別でいいかなと思います。</p>

	<p>「防災機能」「執務機能」は当然なければならず、しいて言えば、今日、ロボットの話が出ましたが、バリアフリーをしっかりとやっていく。刈谷市役所もそうでしたが、バリアフリーで、通路も広く取られている設計ですので、意見として発言がありました、そのあたりも対応していく必要があると思います。もうひとつ加えていいかと思ったのは、「まちづくりシンボル機能」です。一宮の資料が面白かったので、拝見したのですが、今日のご意見にあった「水門川を含めて」や「街の中で」ということで、まちづくりとシンボルの機能が謳われるのがいいのかなと思います。</p> <p>ここの会議でそこまで言うのかという話ですが、いろいろな要素が加わって飾りのようなものがたくさん付くと、お金が掛かって大変だと思います。本体の建物はシンプルに、ただ建物を建ててしまっ、駐車場スペースが今よりもだいぶ広いですし、川辺のスペースが空きますから、そこに管理棟のようなものが建って、管理棟に低層階のサービスが必要であれば少し増やして、2階に食堂やコンビニがあつて、外の景色が見えるような、そういうものが少し川辺にあるくらいが、一番ご意見を解決し、かつコストが一番低いあり方なのかと思いました。</p> <p>ご意見を頂戴した内容を整理し、形にすると、そういった解決策になるのかなということで言わせていただきました。多分、これを文書の中には具体的には書けないと思いますので、そのようなところをイメージしながら、文書に求めることになるかと思います。今、私の方で、「窓口サービス機能」「地球環境と長寿命化の機能（仮称）」「市民協働機能」「防災機能」「執務機能」「まちづくりシンボル機能」とまとめさせていただきましたが、このようなイメージでよろしいでしょうか。</p>
各委員	(賛同)
会長	では、そのような方向で、次回、原案を作っていきたいと思います。他にご意見ございますか。
各委員	(意見なし)
会長	それでは、事務局より連絡事項があればお願いします。
事務局	(事務連絡)
会長	それでは、これをもちまして第2回新庁舎建設基本構想策定委員会を終了します。ありがとうございました。